

社協

# ふるいち

No. 45  
発行責任者  
松本 晃幸

## 令和5年度 総会

6月12日に開催し、令和4年度決算報告、令和5年度予算や令和5年度事業計画等について審議、全会一致で承認されました。

主な概要は次のとおりです。

### 一 決算及び予算

別表のとおり

二「拠点活性化事業」の開始

令和4年度決算		単位円	
収入の部		支出の部	
科目	決算額	科目	決算額
前年度繰越金	874,154	管理運営費	70,790
共同募金	6,350	広報活動費	92,700
社協助成金	509,640	地域ふれあい事業	35,000
協賛金	15,000	福祉のまちづくり総合推進事業	98,204
寄附金	15,000	ボランティア活動事業	81,891
雑収入	507	学区社協ブロック連絡会推進事業	0
地域コミュニティ活性化補助金	27,000	事業負担金等	87,000
地域団体連携支援基金	200,000	地域団体連携支援事業	200,360
		予備費	981,706
合計	1,647,651	合計	1,647,651

令和5年度収支予算		単位円	
収入の部		支出の部	
科目	決算額	科目	決算額
前年度繰越金	981,706	管理運営費	60,000
共同募金	5,000	広報活動費	90,000
社協助成金	498,040	地域ふれあい事業	45,000
協賛金	15,000	福祉のまちづくり総合推進事業	177,000
寄附金	0	学区取組活性化事業	65,000
雑収入	41,000	ボランティア活動事業	80,000
地域コミュニティ活性化補助金	10,000	学区社協ブロック連絡会推進事業	15,000
地域団体連携支援基金	300,000	研修会参加費	47,000
地区社協活動拠点活性化支援事業	198,000	事業負担金等	121,000
		地域団体連携支援事業	300,000
		地区社協活動拠点活性化支援事業	198,000
		雑費（赤い羽根街頭募金）	15,000
		予備費	835,746
合計	2,048,746	合計	2,048,746

が皆さんの来所をお待ちしています。

ぜひお気軽に相談にお越しください。電話でも大丈夫ですよ。

### 【日時】

毎週月曜日と水曜日

（祝日は除く）

午後1時から4時まで

### 【場所】

古市集会所 2階

ボランティアバンク

電話

876

2390



### 《役員の就任》

欠員が生じていた理事に

民生委員・児童委員協議会

から推薦をいただき、

馬本 和子さん

隆田 正行さん

に就任をいただきました。

兩名とも古市学区社会福

祉協議会の発展のために、

ご尽力をお願いします。

## 嬰鳴春秋

詐欺に騙されないぞ！

電話でのお金の話は詐欺？と思ったら親族等に相談を。

最近、携帯電話に音声ガイダンスで電話がかかるケースが多発している。

①携帯電話に着信があり、応答すると大手通信会社を名乗る。未納料金がある。今日中に支払わないと法的措置をとる等のメッセージが流れ、コンビニで電子マネーの購入を指示される。

②大手ハウスメーカーを名乗る。老人ホームに優先的に入居できる等の案内があり、その権利を他の人に譲って欲しい。

③還付金が戻りますと、市役所職員を名乗る。医療費の還付金があるので、近くのATMに着いたら、今から言う電話番号に電話をして欲しい。

④年金の払い戻しがあるので、後ほど銀行から電話させる等、多種多彩。

# 第1回 あさマルシェ

## 古市の元気をアピール！

5月14日、あさマルシェに出店しました。多くの方に、ご来場いただいたり、お手伝いいただいたり、協力ありがとうございました。

古市でマルシェ開催は初めてのことでした。きっかけは、商店会会長からのお誘いでした。「飲食店とかキッチンカーを古市に呼んで、マルシェ開催を企画しているみたい。古市から何か出店しよう！」もちろん、古市が大好きな各団体からは、「多くのお客様が集まる機会なので、古市の元気のいいところをアピールしよう！」と、即決で賛成いただきました。

力を合わせて、地域の方に楽しんでもらえばいいんじゃない！」という結論になりました。

当日は、多くの団体が協力して古市ブースを運営しました。古市のPRとして、古市学区社協の活動内容、古市花火大会、古市商店会、を紹介するブースを設けました。また、子どもから大人まで楽しめるゲームと飲食の販売を実施しました。



お客様も予想以上にご来場いただいたため、キッチンカーは午前中で売り切れが続きました。古市ブースも資材が不足しましたが、午前中で終了しては申し訳ないと、急いで何回か買い出しに行き、午後まで継続できました。また、コロナが落ち着いた時期と重なり、久しぶりに近所で集う機会となり、笑顔で会話が弾んでいる様子もうかがえました。

後日、「マルシェに初めて行ったけど楽しかった。」「第一回ということは、次

### 子ども達が平和公園で碑めぐり

今年も8月2日、平和公園に碑めぐりに出かけました。今年も1年生から6年生まで、保護者もあわせて62人の参加です。

グループごとに分かれて、国際ボランティア(HPS)の方、広島商業高校の生徒さんと平和公園の碑めぐりをしながら、平和に

回もあるの？またやって！」と反響も大きかったので、今後も古市の団体で協力して出店したいと思えます。



### 古市学区子ども会連合会

ついて学びました。「人へのやさしさ思いやりを持つて接すれば平和が生まれる」「普通のことができる毎日を通して私には本当に幸せなのだ」とわかりました。参加した子どもたちの感想です。

78年前の多くの犠牲がこの場所であったこと、戦争



がいかにむごいものであるかを学び、子どもたちそれぞれが平和について考える時間になりました。

毎年夏のイベントとして古市学区子ども会は、この貴重な体験である碑めぐりを続けていきます。



第50回記念 春季広島市  
少年少女バレーボール祭

7月2日開催前日まで続  
いていた梅雨空は、第50回  
記念を祝うかのように見事  
に梅雨晴れとなりました。  
古市小出身でJTサンダー  
ズ広島所属の井上航選手を  
来賓に迎え、始球式で50回  
目の節目となる大会を盛り  
上げていただきました。



8月 古市花火大会の縁日



8月 古市花火大会



5月 学区民運動会  
(学区連合町内会)



7月 アクアスロン

新型コロナウイルス感  
染症法の5類に移行され  
た中、感染予防に注意し  
ながら、各団体が行事に  
取り組まれました。



7月 アクアスロン  
(主催：県トライアスロン協会)



8月 中須盆踊り大会  
(中須町内会・小瀬自治会)



6月 学区球技大会  
(学区子ども会)



9月 防災体験会  
(学区子ども会)



# 「1」存じですか？ 地域包括支援センター

Q 地域包括支援センターとは？

A 地域包括支援センターは、高齢者がすこやかに暮らすためのあらゆる相談に対応する地域の総合相談窓口です。

Q どんな事を相談しているの？

A 地域包括支援センターでは、高齢者に関わることなら何でも相談できます。

日常生活のちよつとした心配事から、病気、介護、金銭的な問題、虐待など多岐にわたります。

困った事があれば、お気軽にご相談してください。

Q 相談するのが不安です。

A 困りごとが漠然としていて、説明できないと不安がおありだと思えますが、職員が問題を整理し、どのようなサポートが必要か一緒に考えま

す。

「困っていること」「助けてほしい」事を伝えてください。

Q 相談費用は必要ですか？

A 相談は無料です。お気軽にご相談ください。

Q どこに相談したらいい？

A 古市小学校区にお住まいの方は、広島市安佐・安佐南地域包括支援センターにご相談ください。地域包括支援センター

## 【活用しよう！】

### ボランティアバンク

古市学区にお住まいの一人暮らしや病弱などの高齢者の方から、日頃の生活等での困りごとをボランティアが解決します。

◆どんな事ができますか？  
草取り、草刈り、簡単な家具の修理や移動、ごみ出

に直接ご来所いただくか、お電話での対応も可能です。

事前にお電話を頂ければ訪問も可能です。

住所：広島市安佐南区中

須二丁目19番6号

虹の会館3階

電話：879・1876

お気軽にご連絡下さい。



虹の会館  
共立病院北側建物 3階

## 《地域貢献事業》

みんなで遊ぶ公園を  
キレイにしよう！

協力／(株)八紘

子ども達が公園の用具を

ペンキ塗りをする事で、

① 自分のできることを自

ら取組むことのできる心

② 仲間と協力することを

学ぶ

ことを目的に行います。

日時／11月3日(金) 祝日

午前10時～12時

場所／緑道公園

中須広場周辺

対象／小学1年生～3年生

20名

\*別途に申込受付します。

主催／学区社会福祉協議会

アバンクまでお問い合わせください。

## 古市学区社会福祉協議会

### ボランティアバンク

▼場所／古市学区集会所

2階

▼曜日／月曜日と水曜日

(祝日は休み)

▼時間／午後1時～4時

▼電話／876・2390

## 編集後記

◆先日、広島市安佐・安佐南地域包括支援センターへ行ってみました。

場所は共立病院の北側。

入口は建物の西側(駐車場・駐輪場側)にあり、案内板が出ています。

エレベーターで3階の事務所へ行き、扉横のインターホンで用件を伝えました。

担当職員の方に個室に案内され、話しやすい雰囲気の中で対応してください。

今後も相談者に寄り添ったサポートをしっかりとしたいだけそうだと感じました。

◆広島土砂災害の教訓を伝える「市豪雨災害伝承館」

が9月1日被災地の安佐南区八木地区に開館。

運営・管理は、住民たちで作る一般社団法人「梅林

学区復興まちづくり協議会」。入館料無料。午前10

時～午後5時。月曜日と年末年始は休館。

家族で訪ねて、防災知識を得ておきたい。(M・S)